



食 事



活動のねらい

- いのちや自然の恵み、社会の恩恵に気付き、感謝の気持ちを持って食事をする。
- 郷土の食文化に触れるとともに、友だちとのコミュニケーションを図り、楽しい雰囲気の中で食事をする。
- 食事の準備や後かたづけを協力して行い、正しいマナーのもとに食事をする。

【場所】学習室兼食堂

【時間】45分間（前後半制）60分間（一斉制）

主な学習の流れ

- ①前後半食事係の児童は三角巾・マスクを着用し、2階洗面所で手洗い・うがいを済ませ、学習室兼食堂へ移動して、準備・後始末の仕方を聞く。（1日目昼食前の10分間）
 - ※食事係の児童には、事前に各自のテーブル番号を確認するように伝えておく。
 - ※円滑に準備を行うために、食事係の児童は各班2名以上、食事指導教職員は3名以上（一斉食事の際は、6名以上）が望ましい。
 - ※食事係の児童が欠席や、途中で体調を崩すなどの理由で食事係の仕事ができない場合は、代理をたてる。
 - ※準備の見通しが持てるよう、事前に「準備・後始末の仕方」を示してもよい。
- ②後半食事係の児童は活動室に戻り、前半食事係の児童は食事の準備を行う。
前半に食事をする児童は、2階洗面所で手洗い・うがいを済ませ、活動室で待機する。
- ③前半に食事をする児童は、放送の指示に従い、学習室兼食堂へ移動し、食事をする。
※「ごちそうさま」の時刻を知らせる。
- ④全員で後始末を行う。
食器は各テーブルで種類ごとに重ね、残飯は一番大きな食器に集める。
牛乳パックは1つを開け、その中に他の牛乳パックをたたんで入れる。
食事係の児童が、食器・残飯等を所定の位置に返す。
飲みきれなかったスープ・お茶・牛乳は、所定の容器に流す。
食事係以外の児童は、各テーブルで食器集め・ゴミ集め・テーブル拭き、床のゴミ拾いを協力して行う。
- ⑤後半食事係の児童は、放送の指示に従い、三角巾・マスクを着用し、2階洗面所で手洗い・うがいを済ませ、1階ロビーへ移動する。（以下②③④に同じ）
 - ※前半食事の「ごちそうさま」のタイミングで、後半食事係の児童に三角巾・マスクの着用等の準備と1階ロビーへの移動を指示する。
 - ※前半食事の児童全員が学習室兼食堂を出たら、後半食事係の児童に学習室兼食堂へ入ることを指示する。

【食事の時間設定について】

- ・ 食事時間は、「45分間の前後半制」と「60分間の一斉制」を選択することができる。
- ・ 食事の活動開始時刻は、下記の時刻を基準とし、前後最大30分まで変更することも可能である。

1日目昼食… 12:00

1日目夕食… 17:00

2日目朝食… 7:30 (カッター活動等があるときは7:00)

2日目昼食… 12:00

45分間前後半制

説明	食事時間	後始末	説明	食事時間	後始末
準備 (10分)	(25分)	(10分)	準備 (10分)	(25分)	(10分)

60分間一斉制

説明	食事時間	後始末
準備 (15分)	(30分)	(15分)

- ・ 「45分間の前後半制」にすると、食事と並行して船内見学やシャワーなどの活動を行うことができる。
- ・ 「60分間の一斉制」にすると、食事全体にかかる時間を短縮することができ、食事時間にゆとりをもたせることができる。
- ・ 食事時間については、短縮も可能である。
- ・ テーブル数は23卓、座席数は182席である。

●教職員指導内容

- ・ 乗船校の総括責任者は、各食事の30分前に検食を行う。
- ・ アレルギー対応における変更メニューがある場合は、他の児童の配膳がすべて終わってから、児童本人と担当教職員で確認の上、受け渡しをする。